

防災訓練に参加したことはありますか？

9月13日(日)

シリーズ  
防災安全  
特別号

No.52

# 地震から身を 守る訓練をします

## 訓練の目的

現在、南海トラフの巨大地震の発生が懸念されている中で、地域で協力し合う体制や活動(共助)が災害時には大きな力となります。その活動の中心が自主防災組織であり、その役割がとても重要となります。

自主防災組織の運営は、住民の方々が自ら進んで行う行動であるため、訓練においても自らで進んで活動したり計画を立てることが必要であり、地域の実情に合わせた訓練を実施し、地域の防災力の向上を図ることを目的とし、訓練を行います。

## 【訓練でやること】

### 自宅から避難所までの行き方



災害は時間を選びません。自宅から避難所までの参集訓練を行う事により、途中の道路の通行可能性や被害状況をイメージすることができ、いざというときの参集ルートを考えるきっかけになります。

### 避難所をつくる



避難所の運営や開設は町の責務ではありますが、災害時には多くの人手が必要となり、町ではすべて引き受ける事ができないので、地域住民により、避難所開設、運営を行う訓練を行います。

### 消火器を使って火を消す



消火器や可搬ポンプを使い、実際に放水する一連の操作を体験できます。

(詰替え時期の消火器を利用できます)

### 【訓練に関する注意事項】

訓練時に公共施設等を使用したい場合  
事前に使用申請が必要ですので、役場2階  
防災安全室までお問い合わせください。  
消火訓練で消火栓を使われる防災組織の方  
水道使用の申請書と地元消防団への依頼  
が必要となりますので、役場2階 防災安全  
室までお問い合わせください。